

NO消費税

2019.4
第332号

発行 消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●ホームページ <http://no-shouhizei.com/>
●編集発行人 中ノ目新治 ●1部170円(送料共)

*1999年1月18日 第3種郵便物認可 *2019年3月25日発行(毎月25日発行)



消費税
30年

国民1人約290万円の負担

その8割は大企業減税の穴埋めに

消費税が1989年に3%で導入され30年。97年に5%、安倍政権のもと2014年8%に増税されました。この30年間の消費税収は372兆円、国民1人あたり約290万円を負担しました。その使途は、8割が法人税減税・減収の穴埋めに、残りは攻撃型兵器など大軍拡財源に使われました。

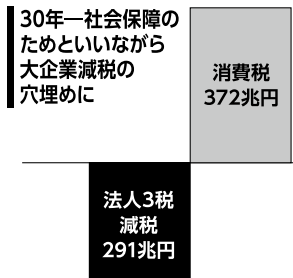
各地で「8%でも生活は苦しくなった。10%では死ぬということか」と

怒りが広がっています。

何としても消費税10%を中止させましょう。各地で歓迎されている「消費税10%ストップ! ネットワーク」の賛同、共同を広げ、署名をすすめてみましょう。

4月の統一地方選は、増税中止の政党・議員の勝利で安倍自公政権に厳しい審判を下し、10%中止させる絶好の機会です。そのため「会」を

つくり、会員を増やし、「ノー消費税」読者を増やしましょう。



次つぎと草の根の会結成

東京・三重・富山

◆東京・日野市 日野市社会保障推進協議会は2月27日、「東京の会」林幸二事務局長を講師に「消費税10%中止を―その条件と運動の展望」をテーマに学習会を開き40人が参加しました。当面の行動として署名、宣伝行動などを確認。パンフ50部が普及され、終了後、会場で有志により「日野市の会」が結成されました。

◆三重・桑名市 1月29日、新婦人桑名支部青空班の「消費税問題カ

フェ」をチラシ500枚配り開きました。確定申告書の書き込み会を開催。この取り組みで「10%は絶対困る」との思いを広げ、地域の人に参加してほしいと「なくす桑名の会」を発足させました。

◆富山・南砺市 2月23日、南砺市年金者組合は消費税10%中止のパンフレットで学習会を開き21人が参加9人で「南砺の会」を砺波の会に続き結成しました。



富山「南砺の会」結成に結びついた年金者組合の学習会=2月23日